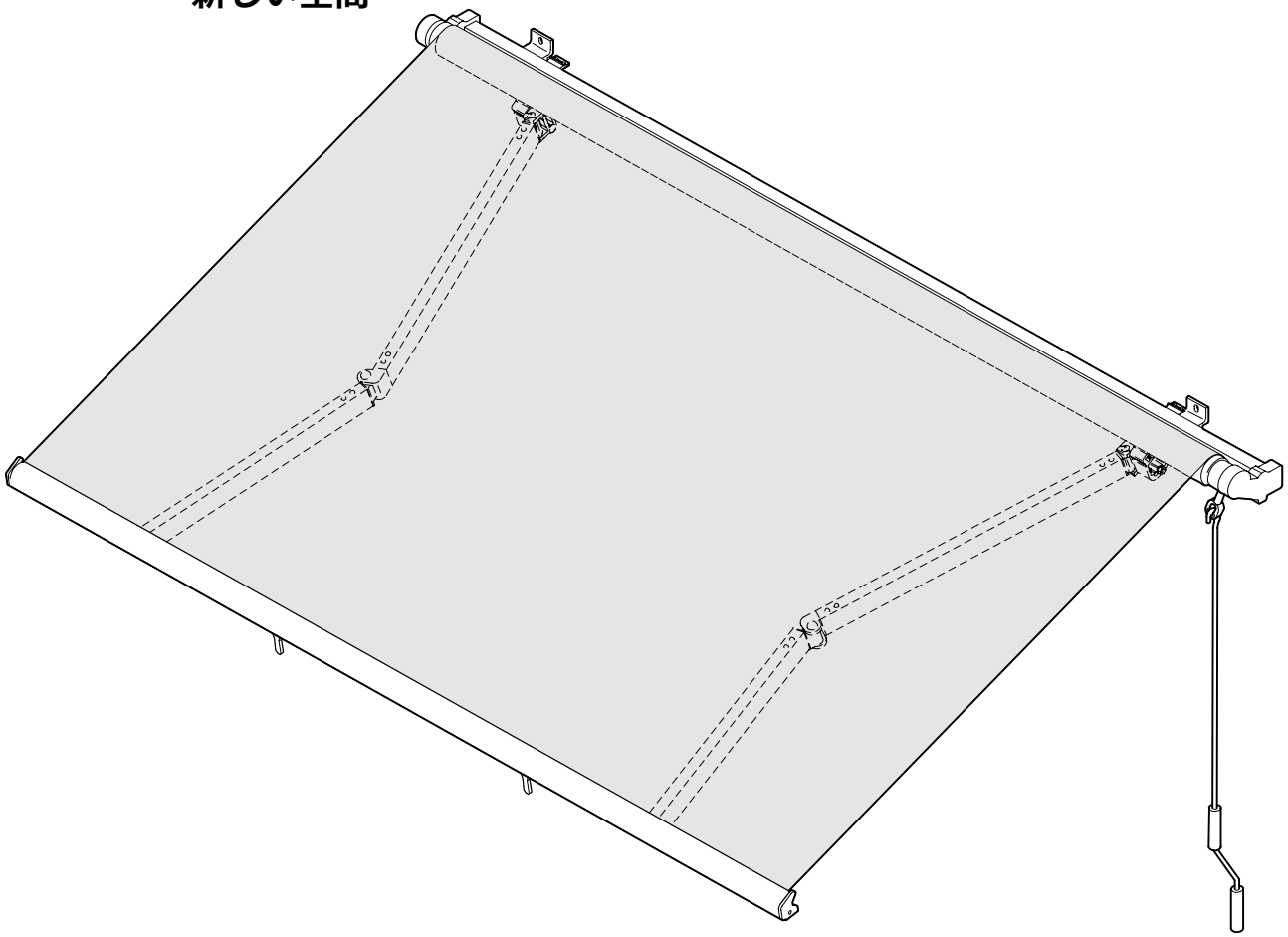
TAKASHO

スリムオーニング

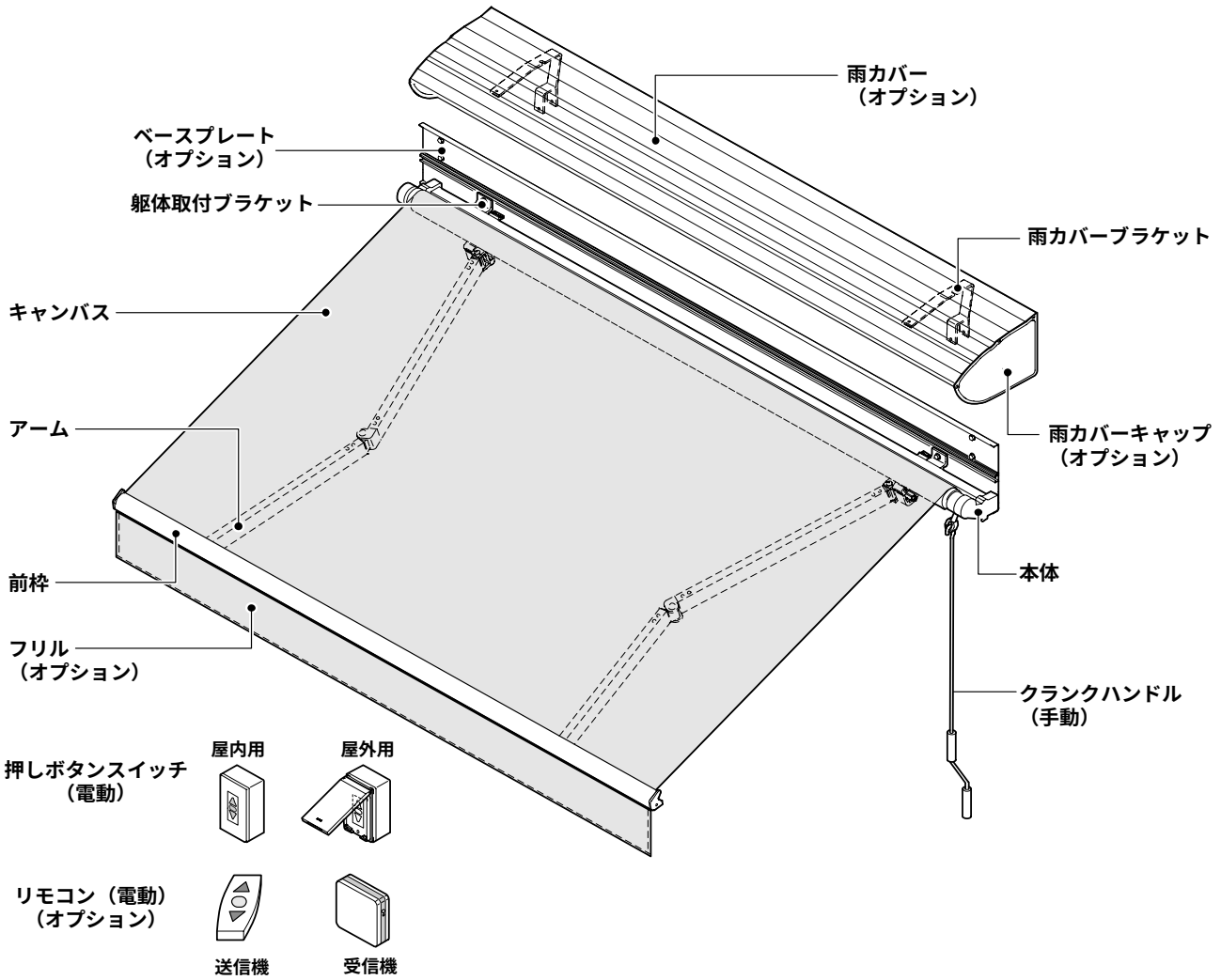
組 立 説 明 書

もう一つの部屋.....
新しい空間



各 部 の 名 称

この度は、タカショー『スリムオーニング』をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
施工工事をしていただく前にこの説明書を読んでいただき、正しく取付けをしていただきますようお願い致します。



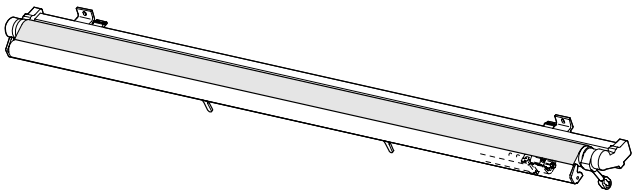
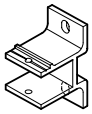
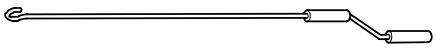
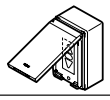
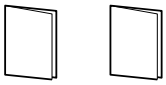
【 マークの表示について 】

警告	・・・・・ 誤った取扱をしますと、人が死亡・又は重傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が予想される内容を示しています。
注意	・・・・・ 施工工事をする時に理解して頂き、正しく取付ける為の内容を表示しています。

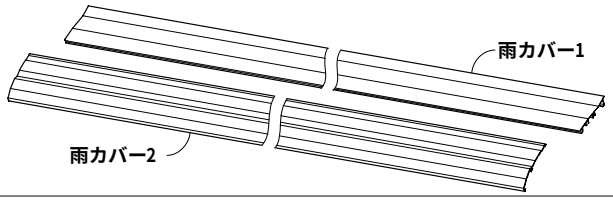
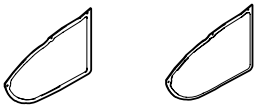
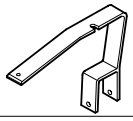
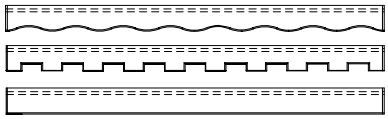
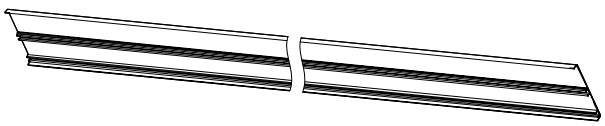
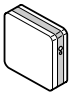
【 施工上の警告・注意 】

警告	・・・・・ 躯体取付ブラケットは、充分強度のある構造体に固定してください。
警告	・・・・・ 本体は重いので、充分気をつけて扱ってください。
警告	・・・・・ アームを固定してあるビニールチューブは、施工が終わってから外してください。また施工後、メンテナンス等をする場合は、必ずアームを固定してください。

梱 包 部 品

名　　称	略　　図	数　　量	
本体 キャンバス アーム 前枠セット ※　電動はモーター組込み済み		各サイズ共通	1
躯体取付ブラケット		2500 ～ 3000	2
		3001 ～ 4000	3
コーチスクリューボルト φ9×100		躯体取付ブラケット　×2	
本体固定ボルトM8×65 （平座金・ナット付）		躯体取付ブラケット　×1	
クランクハンドル （手動）		各サイズ共通	1
押しボタンスイッチ(電動) 屋内用または屋外用	屋内用　  屋外用	各サイズ共通	1
組立説明書 取扱説明書		各サイズ共通	各 1

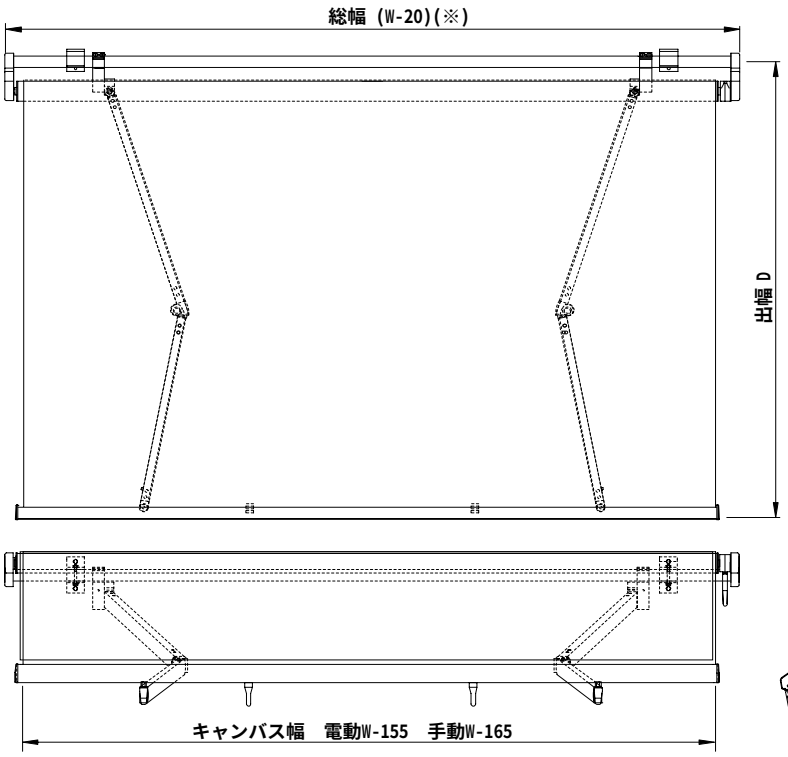
オプション

雨カバーセット	雨カバー1,2	 雨カバー1　雨カバー2	各 1	
	雨カバーキャップ 左・右 （組付ネジ付き）		各 1	
	雨カバーブラケット （組付ネジ付き）		2500 ～ 3000	2
			3001 ～ 4000	3
フリル （丸波・角波・直線タイプより選択）		 ……丸波 ……角波 ……直線	1	
ベースプレート （平座金・バネ座金 取付ボルト付）			1	
リモコン		送信機　  受信機	各 1	

基 本 図 1

【 基 本 図 】(単位：mm)

※ 雨カバー（オプション）付の時
総幅 = W+29

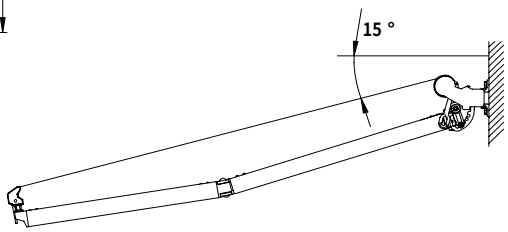


単位:mm

間口W ＼ 出幅D	1500	2000
2500	○	
3500		○

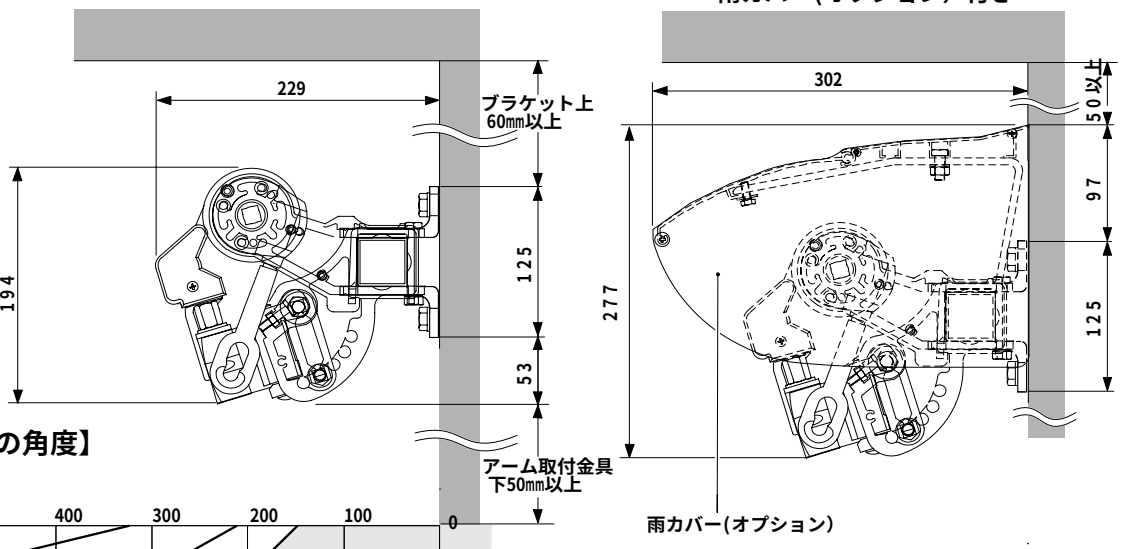
本体重量　単位:kg

サイズ	手動	電動
2500×1500	25	27
3500×2000	34	36

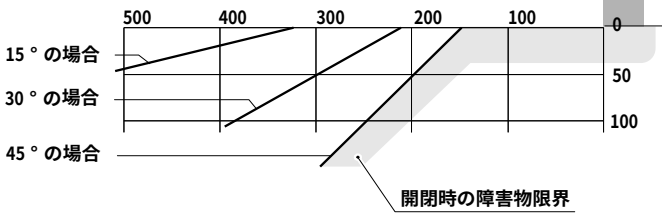


【 本体の納まり図 】(単位：mm)

雨カバー(オプション）付き

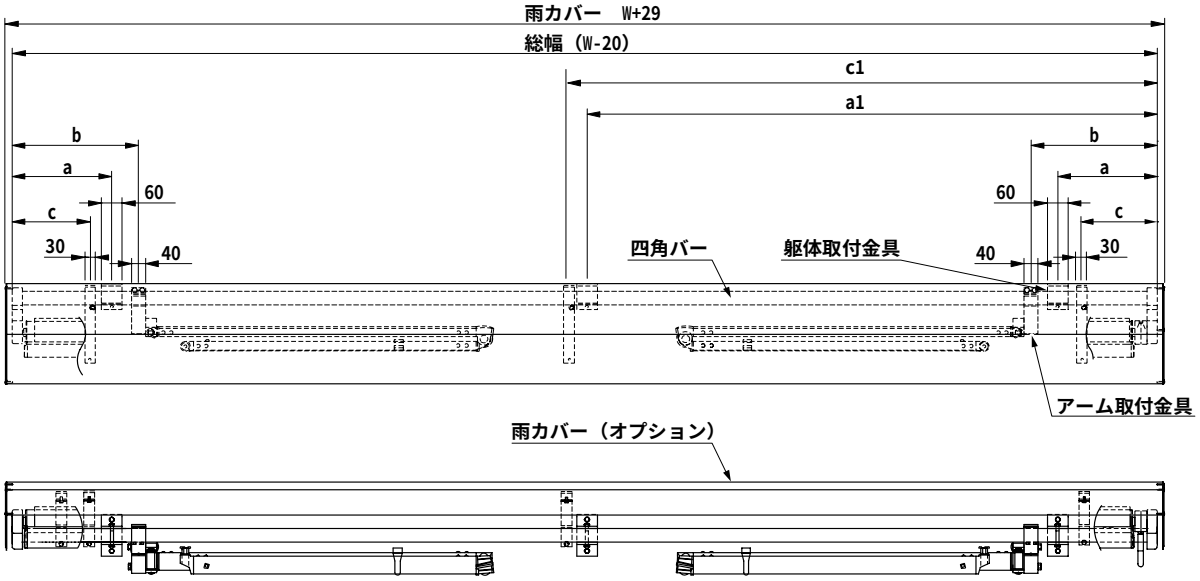


【キャンバスの角度】



基 本 図 2

【 本体・躯体・アーム取付金具位置 雨カバー仕様の図 】(単位：mm)



【 本体・躯体・アーム取付金具位置 雨カバー仕様の表 】

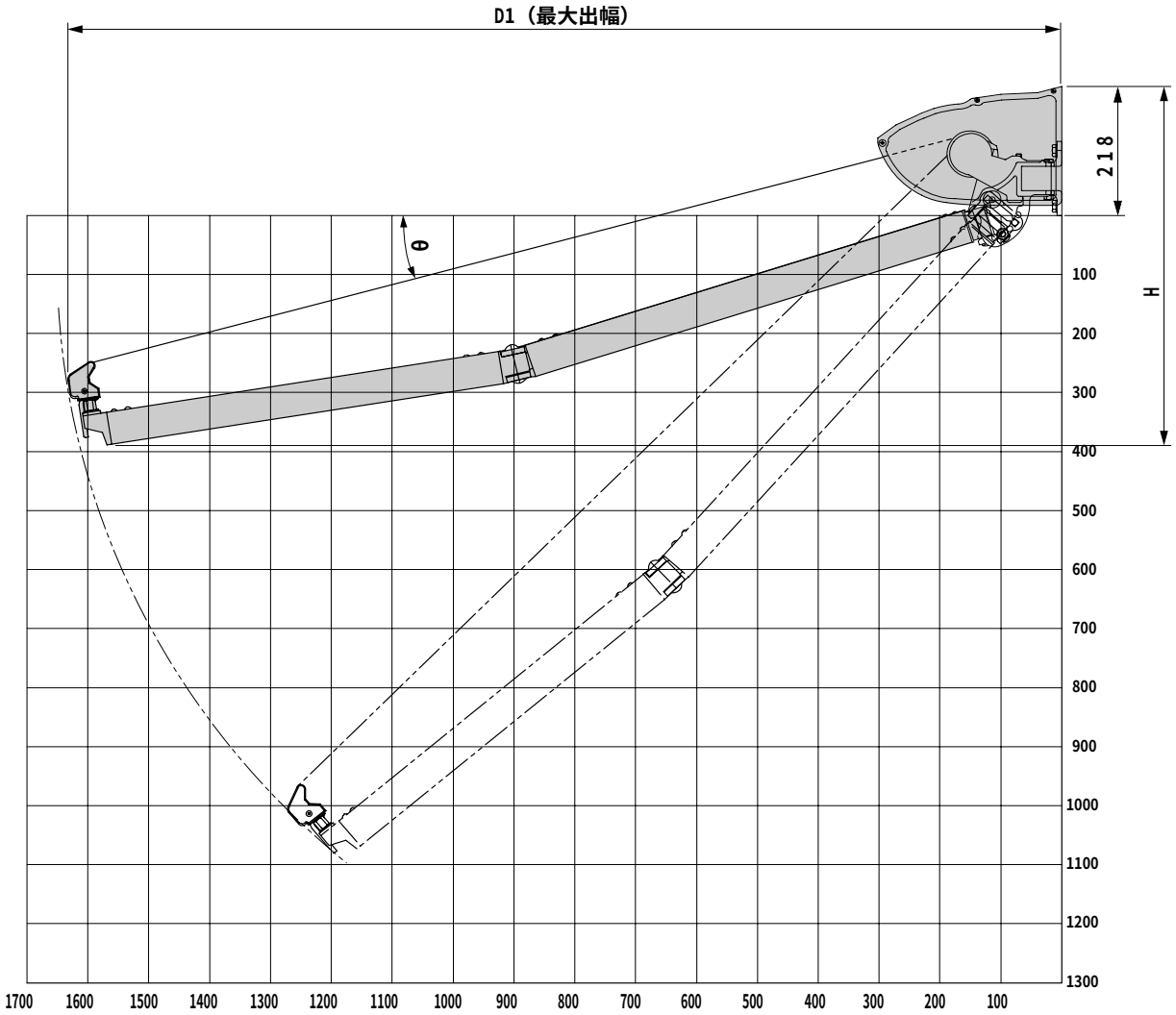
注意 …a寸法とa1寸法は、RC造、木造（ベースプレート取付け）の時の参考寸法です。

間口呼称 (W)	間口 総幅	雨カバー 寸法 (W+29)	躯体取付 金具数 (幅60)	a (※1) 出幅D		a1 (※2) 出幅D		b (※3) 出幅D		アーム 数	(※4)		
				D1500	D2000	D1500	D2000	D1500	D2000		(c)	雨カバー ブラケット数	(c1)
2500	2480	2529	2	(240)	×	×		292	×	2	500	2	×
3500	3480	3529	3	(290)	(290)	(1745)		342	342		230	3	1790

※1）支持金具カバー先端から躯体取付金具までの寸法
※2）支持金具カバー先端から躯体取付金具までの寸法
※3）支持金具カバー先端からアーム取付金具までの寸法
※4）支持金具カバー先端から雨カバーブラケットまでの寸法

基 本 図 3

【 キャンバス角度 アーム寸法図 】(単位：mm)



【 勾配寸法表 】

出幅 / キャンバスθ角度	D 150		D 200	
	D1	H	D1	H
15 °	1632	606	2114	736
20 °	1604	735	2074	904
25 °	1555	850	2009	1058
30 °	1505	969	1939	1216
35 °	1433	1076	1855	1361
40 °	1358	1186	1744	1501
45 °	1275	1287	1634	1633

施 工 手 順 1

【躯体取付ブラケットの取り付け】

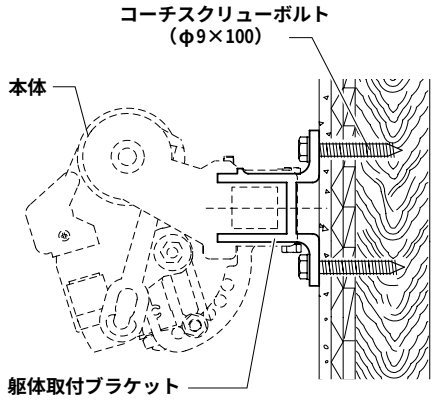
警告 ……躯体取付ブラケットは壁の構造により、強度の確保出来る方法で取り付けてください。

注意 ……躯体取付ブラケットは必ず水平になるように取り付けてください。

注意 ……コーチスクリューボルトは下穴をあけて、水が浸入しないようにコ―キングしてから
ゆるまないように締め付けてください。

木造在来の場合

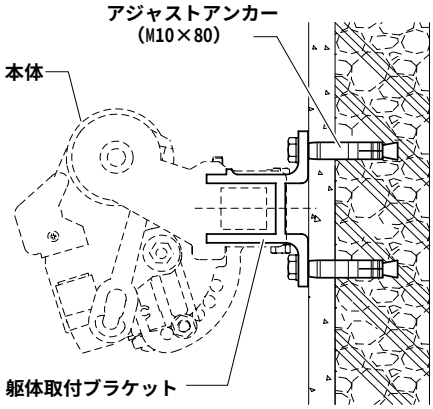
① 躯体に下穴φ7をあけます。
② コーチスクリューボルトでブラケットを取り付けます。



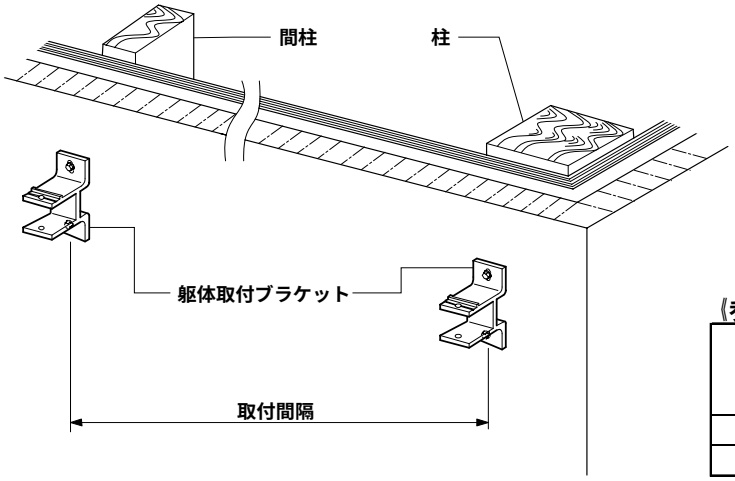
RCの場合 （アジャストアンカーは施工者調達）

① 振動ドリルで下穴をあけます。
② アジャストアンカー（M10×80)を打ち込みます。
③ ボルトでブラケットを取り付けます。

警告 ･･･アジャストアンカーは十分、強度の
保証できるサイズを使用してください。



取り付け位置



《参考》（木造在来） 単位：mm

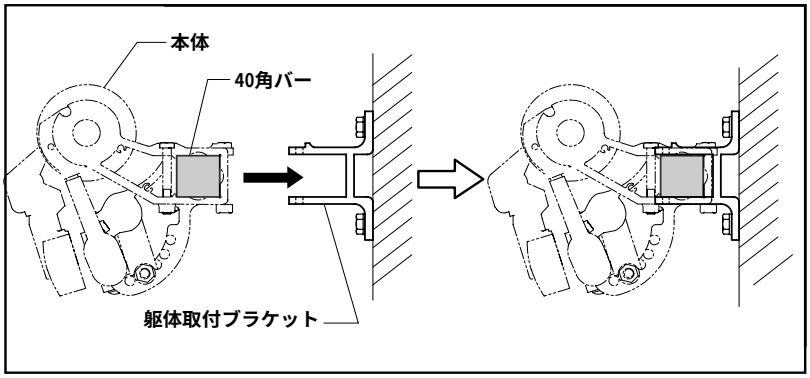
間口 (総幅)	取付金具 (幅60mm)	取付間隔	中央取付位置
2500	2	2275	なし
3500	3	3185	中央付近1ヶ所

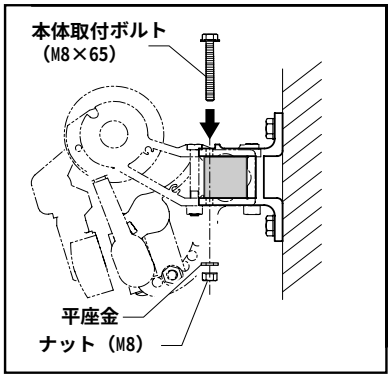
警告 ･･･躯体取付ブラケットの位置は、柱等の強度の
ある構造体に取り付けてください。

施 工 手 順 2

【 躯体取付ブラケットと本体の取付 】

① 本体の40角バーを、躯体取付ブラケットにいれます。
② 上側から本体固定ボルト（M8×65）をいれ、ナット(M8)で締め付けます。





【 角度の調整 】

通常の商品では、キャンバスの傾斜角は15度で設定されております。
傾斜角の調整は以下の手順でお願いいたします。

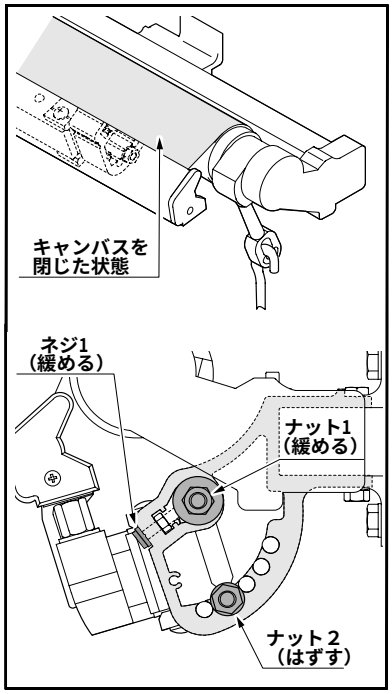
① キャンバスを閉じた状態で、図のネジ1をサイズ４の六角レンチ、ナット1，2をサイズ17のレンチでそれぞれ緩めます。

ネジ１、ナット１は完全には外さないでください。
ナット2のみ完全に外し、ボルトを抜きます。
（反対側のアームも同じ手順でネジを緩めます。）

② 抜いたボルトを任意の穴に差し込み、ナット2を仮りどめします。
（角度と穴位置については表を参考にしてください。）

キャンバス角度	取付穴位置
15 °	2
20 °	2
25 °	3
30 °	3
35 ° ※2	4
40 ° ※2	4
45 ° ※2	4

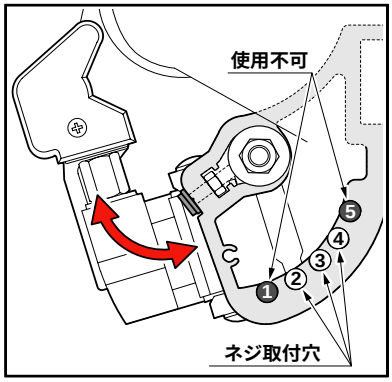
※1 1，5の穴は使用不可
※2 35度以上（取付穴４）にする場合は、次ページの手順でお願いします。



警告 … ①・②の手順は必ずキャンバスを閉じた状態で行ってください。

③ ネジ、ナットは緩めたままの状態で、キャンバスを開いて微調整を行います。
ネジ1を図のように左右にまわし、適切な角度に調整します。
左右のバランスを確認して、ナット1,2を締め込みます。

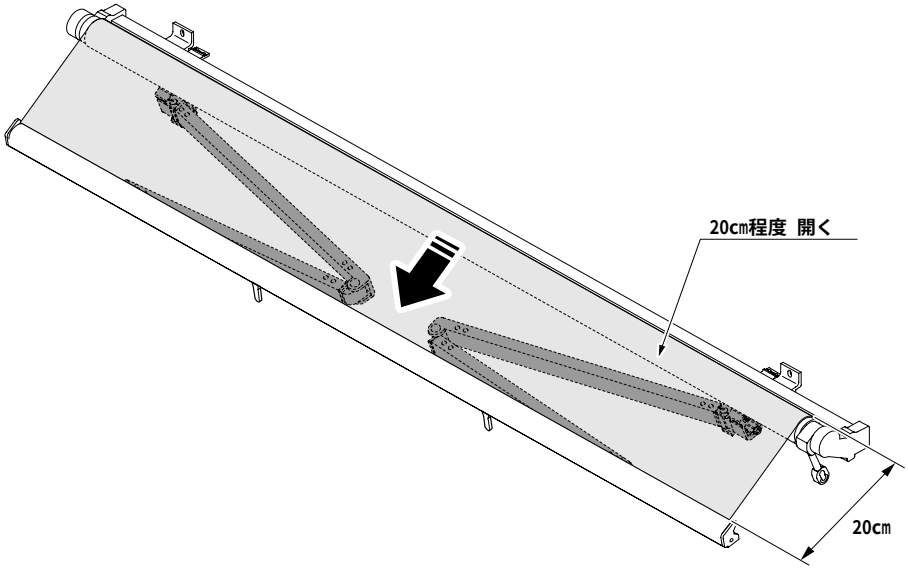
※ 角度の微調整のみを行う場合は、ナット1,2を緩め（完全には外さない）手順③の要領で調整してください。



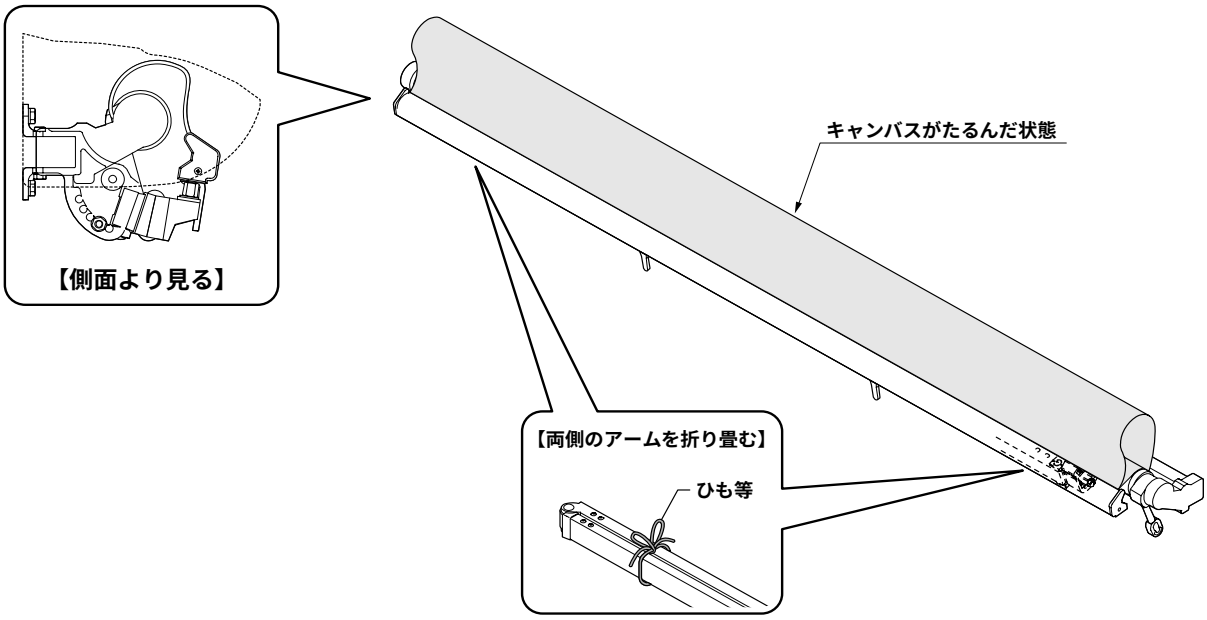
施 工 手 順 3

【 角度の調整 】　（35度以上の場合）

① キャンバスを20㎝程度、開いた状態にします。



② 両側のアームを折り畳んだ状態にしてひも等で結び、キャンバスのテンションをなくします。

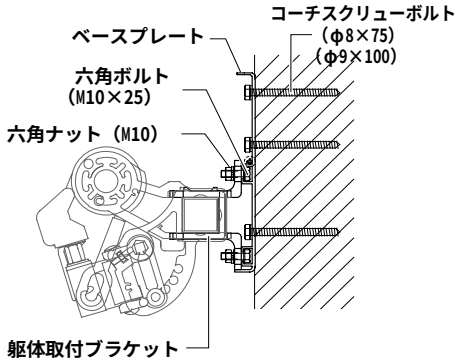


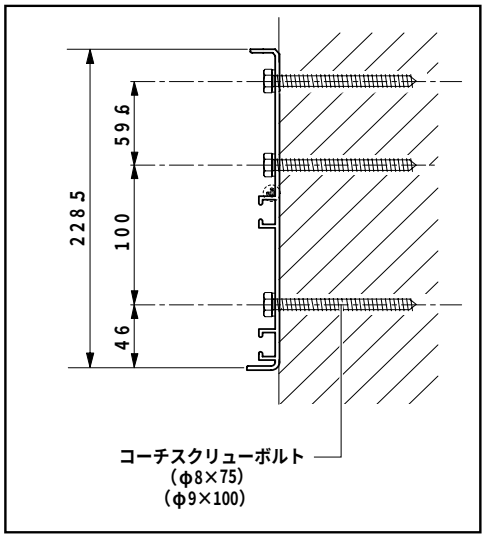
③ 前ページ①～③と同様の手順でネジ・ナットを緩め、角度の調整を行なってください。

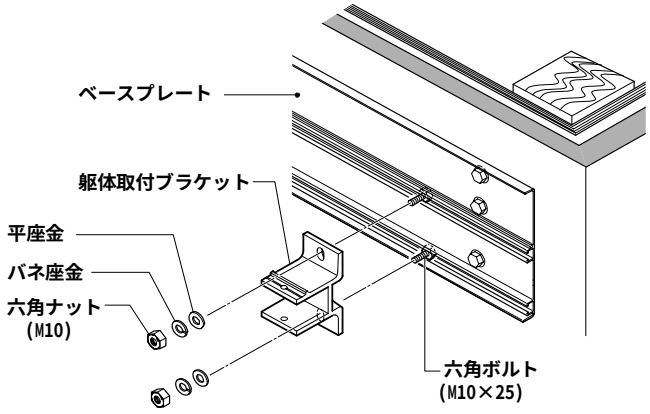
施 工 手 順 4

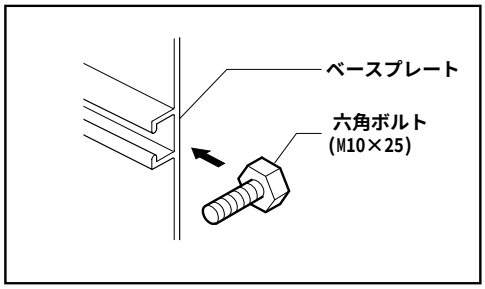
【 ベースプレート取付の場合 】　（オプション）

① ベースプレート長物に壁取用の穴（9.5～10.0）をあけます。
② 壁に下穴（ボルトφ8の時は下穴φ6、ボルトφ9の時は下穴φ7）を
　あけコーチスクリューボルト（φ8×75 /φ9×100）で取り付けます。
③ 六角ボルト（M10×25）を横から入れて、躯体取付ブラケットを六角
　ナットで取り付けます。









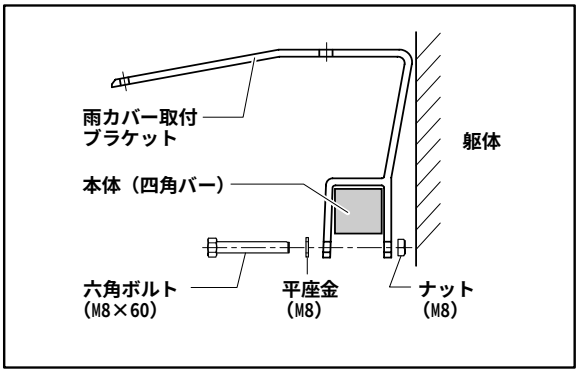
警告 ･･･壁取付け穴は柱に合わせて取り付けてください。

警告 ･･･ベースプレートは水平になるように取り付けて
ください。

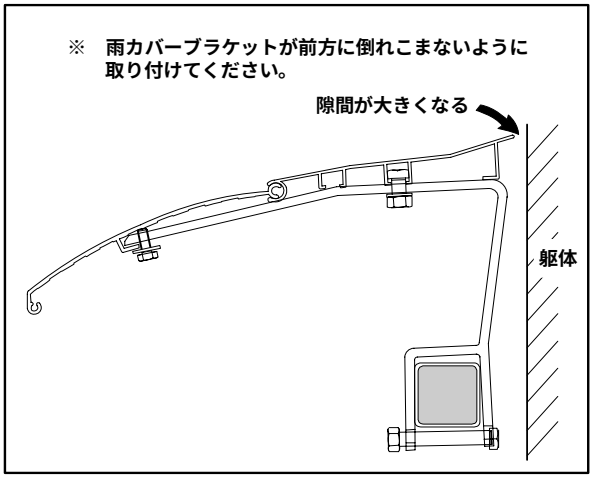
施 工 手 順 5

【 雨カバーの取付 】　（オプション）

① 本体の40角バーに雨カバー取付ブラケットを取り付け、六角ボルト（M8×60）,ナット（M8）,平座金（M8）でしめます。（下図参照）



※ 雨カバーブラケットが前方に倒れこまないように取り付けてください。

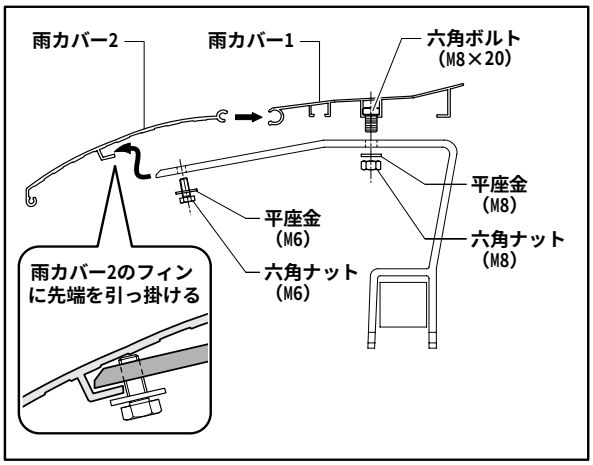


② 雨カバー取付ブラケット先端に六角ボルト（M6×13）平座金（M6）を仮りどめします。

③ 雨カバー1,2を組み付け、雨カバー1の溝に六角ボルト（M8×20）を横から入れます。

④ 雨カバー1,2（組み付けた状態）を雨カバーブラケットに取り付け、各ネジをしめます。

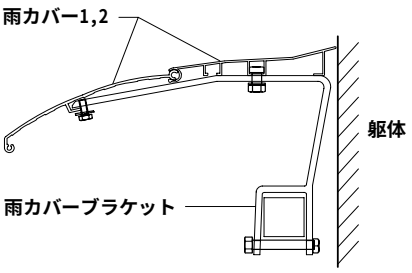
※ 雨カバー2のフィンに雨カバーブラケット先端を、引っ掛けるように取り付けてください。

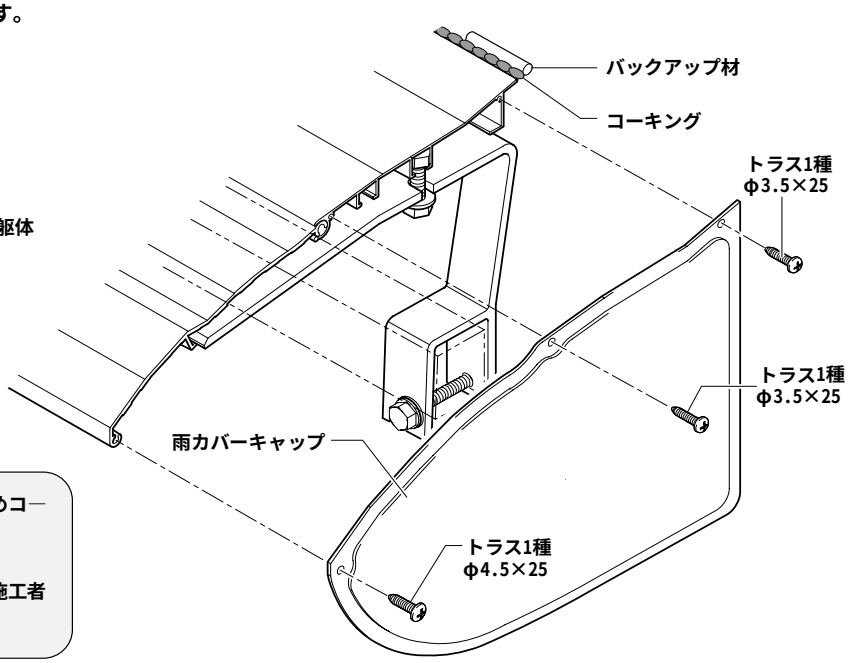


⑤ 雨カバーの両端に雨カバーキャップを取り付けます。

⑥ 雨カバーとの隙間に、バックアップ剤等を入れます。

⑦ 雨カバー との隙間にコ―キングをします。





注意 … 雨漏り・雨カバー外れ防止のためコ―キングは充分してください。

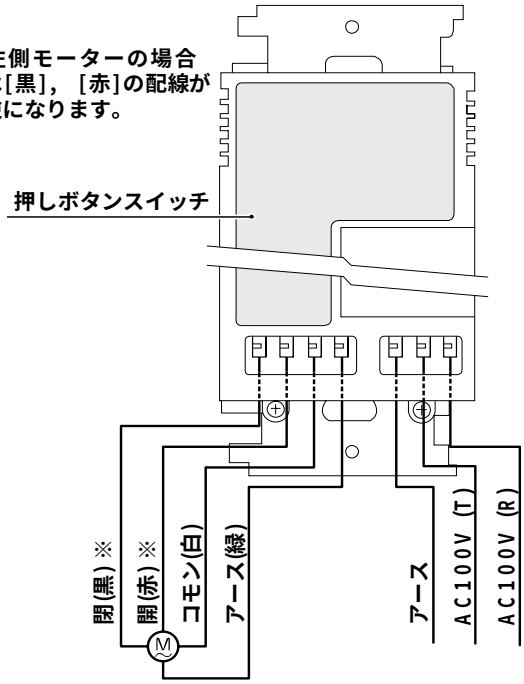
注意 … コーキング・バックアップ材は施工者が手配してください。

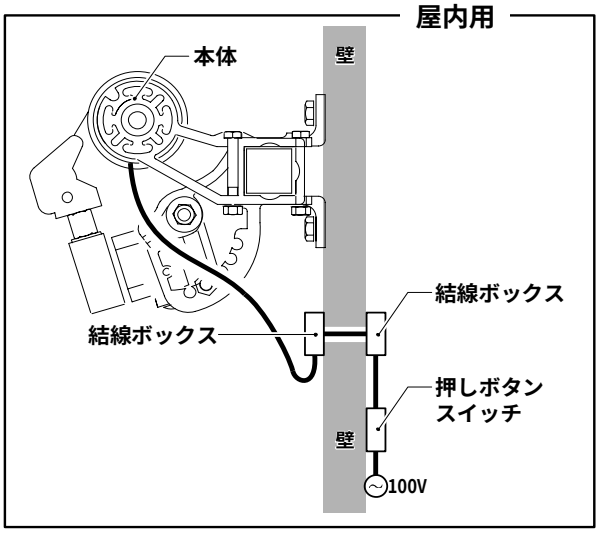
電　動　仕　様

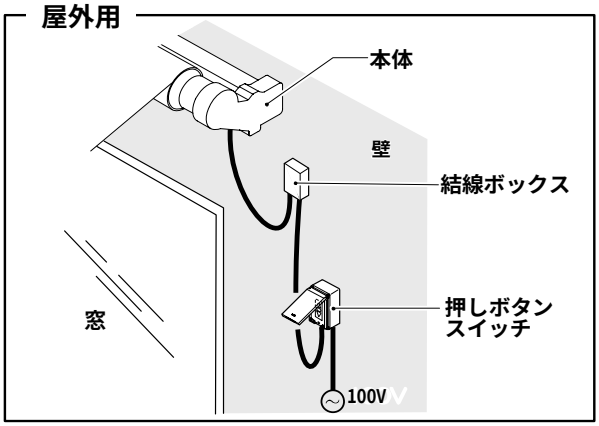
【モーターの作動】　※ 配線用コード、結線ボックスは工事店で手配してください。

① オペレータから出ているコードを、押しボタンスイッチに接続します。
(1) オペレータには4芯線が取り付けられています。
(2) オペレータと押しボタンスイッチの配線は下図を参照してください。

※ 左側モーターの場合は[黒]，[赤]の配線が逆になります。







モーター定格

機種	定格トルク	回転数（rpm）		消費電流	消費電力	定格時間
	(Nm)	50Hz	60Hz	(A)	(W)	(分)
525R3	25	12	14	1.55	155	5

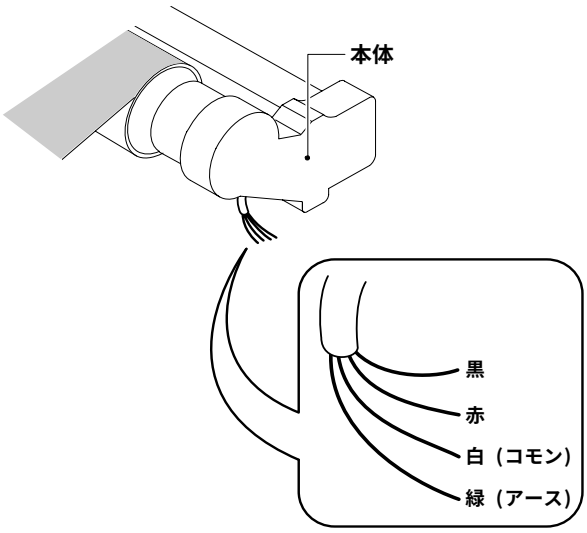
警告 … 屋外の各配線コードはボックス下側から入れてください。

② 作動確認

● キャンバスが開閉する範囲を予め設定してありますので、配線後、アームを固定してあるビニールチューブを外し、スイッチで開閉させてください。

※ 開閉範囲が適当でない場合は、組立説明書「P.13　リミット再設定」の手順で調整してください。

※ 配線したが作動しない場合
キャンバスが開閉する範囲(リミット)がリセットされています。
「P.13 リミット再設定」の手順で設定を行なってください。
(輸送中の振動・衝撃により、開閉範囲(リミット)がリセットしてしまうケースがあります。)



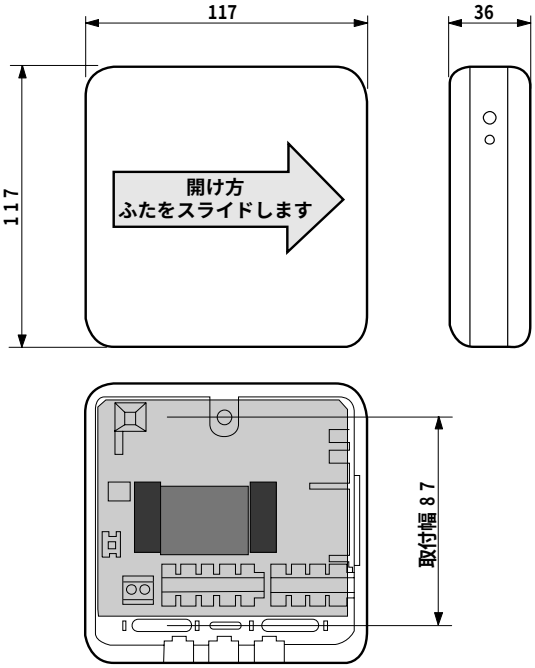
警告 … 電気工事は専門の工事店にご依頼ください。

電　動　仕　様　（リモコン仕様）オプション

【受信機の取り付け】

① 付属のネジまたは相当品で固定します。
　付属品　　十字穴付きタッピンネジ…2個
　　プラグ　　…2個

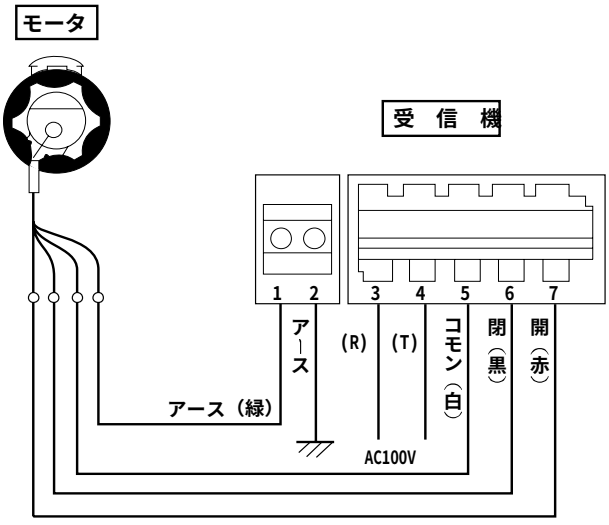
※ 高温多湿な場所、雨水等が直接かかる場所、および震動が直接伝わる場所には設置しないでください。
※ 開閉時にふたをスライドさせるため、本機の右側には10㎜以上のスペースを確保して取付けてください。

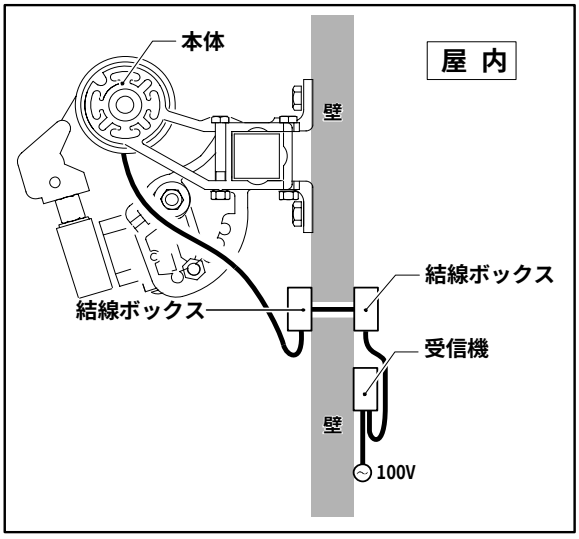


注意
- 金属面には取付けないでください。
- 受信機は床面から1.5m以上の箇所に取付けてください。
- 受信機は天井面から30㎝以上離して取付けてください。
- 受信機間の距離は20㎝以上離して取付けてください。
- 受信機は屋内設置用です。屋外に設置する場合は受信機をIP44以上のケースに収めてください。

【 配　線 】　※ 配線用コード、結線ボックスは工事店で手配してください。

① オペレータから出ているコードを受信機に接続します。
※ オペレータと受信機の配線は下図を参照してください。
※ 左側モーターの場合は（黒）（赤）の配線が逆になります。





警告
- すべての作業は電源を外した状態で行ってください。
- 電子部品を破損しないために、静電気対策を施してください。
- 柔軟性のあるケーブルを使用してください。
- ケーブルに荷重が加わらないように設置してください。
- アース線は必ず配線してください。

警告
- 屋外の各配線コードはボックス下側から入れてください。

リミット再設定

キャンバスが開閉する範囲を、あらかじめ設定してあ りますが、適当でない場合は、下記の手順で調整してく だ さい。

【 下限（開）の設定 】

① リミットスイッチ押しボタンカバーを取り外して、白の押しボタンを“カチッ”という音がするまで、いっぱいに押してください。リミットスイッチ押しボタンが下がった位置で保持されます。

② 操作ボタン（押しボタンスイッチまたはリモコン）の「DOWN▼」を押します。
キャンバスが下限（開）の方向へ移動します。

③ キャンバスが希望設定位置に達したとき、操作ボタンの停止ボタンを押して、キャンバスを停止させます。

④ 白のリミットスイッチ調整押しボタンを再度押します。手を放すとリミットスイッチ調整押しボタンが元の位置に戻ります。

⑤ ① ～ ④の操作で下限リミットの位置が自動的に設定されました。

【 上限（閉）の設定 】

① リミットスイッチ押しボタンカバーを取り外して、黄の押しボタンを“カチッ”という音がするまで、いっぱいに押してください。リミットスイッチ押しボタンが下がった位置で保持されます。

② 操作ボタン（押しボタンスイッチまたはリモコン）の「UP▲」を押します。
キャンバスが上限（閉）の方向へ移動します。

③ キャンバスが希望設定位置に達したとき、操作ボタンの停止ボタンを押して、キャンバスを停止させます。

④ 黄のリミットスイッチ調整押しボタンを再度押します。手を放すとリミットスイッチ調整押しボタンが元の位置に戻ります。

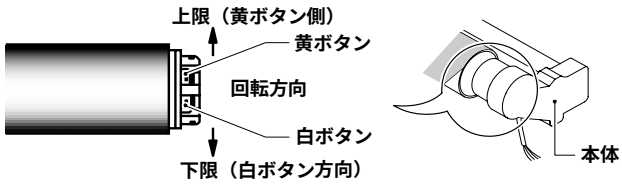
⑤ ① ～ ④の操作で上限リミットの位置が自動的に設定されました。

＊ リミットスイッチの設定が完了したら、開閉操作スイッチでキャンバスを作動し、上限・下限のリミットの位置を再確認してください。

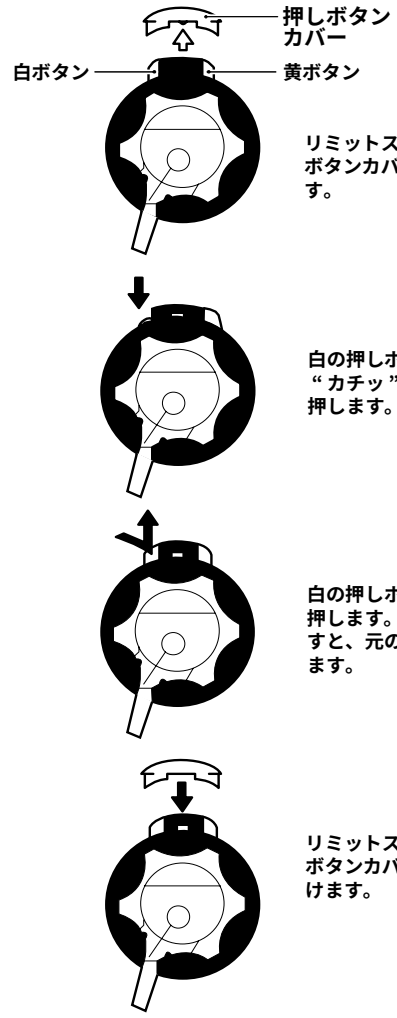
＊ 最後にリミットスイッチ押しボタンカバーを、忘れずに取り付けてください。

右側モーターの場合

※ 左側モーターの場合は上限、下限が逆になります。



【下限（開）の設定】



注意 …リミット調整に時間がかかったり、連続して出し入れを繰り返しますとモーターに内蔵されているサーマルプロテクトが働き、操作スイッチを押してもオペレータが作動しなくなりますが、これは故障ではありません。そのまま30分ほど電源を切って、おまちになりますと自動的に復旧します。

注意 …オペレータのリード線を直接コンセント等に、差し込むことは絶対にしないでください。

メ モ

お問い合わせ

お客様サービスセンター 通話料無料 0120-51-4128（こいよいにわ） 受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00（祝日は除く）

株式会社タカショー 本社／〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1　TEL. 073-482-4128（代）　FAX. 073-486-2560（代）